



泉ウォークラリー

11月19日(火)、1・2・3年生合同で泉ウォークラリーを実施しました。1年生から3年生の縦割りグループで、3年生がリーダーとなり、グループで協力しながら12のチェックポイントの問題を解いて回りました。東学舎を探検し、悲田院や新善光寺にも立ち寄らせていただきました。途中、京都タワーを眺めたり、自然に親しんだりしながらウォークラリーを楽しみました。お昼ご飯は、それぞれが持参したお弁当を、東学舎のグラウンドでグループごとに仲良く交流しながら食べました。3年生は今回のリーダーとしての経験を通して、さらに成長してくれることを願っています。1・2年生は来年度、すてきなお兄さん、お姉さんになれるように毎日の生活を頑張っていきましょう。以下、子どもたちの感想です。

- いざみウォークラリーのクイズがとてもおもしろくてたのしかったです。2ねんせい3ねんせいがとてもやさしくてよかったです。(1年生)
- 3年生が1年生へ分かりやすくやさしい声かけをしていたのをまねしたいと思いました。来年、僕たちもそんな3年生になりたいです。(2年生)
- 本番では、1・2年生に楽しんでもらえるのか、リーダーとしてグループをまとめられるのかが心配でしたが、グループの全員がしっかりと話を聞き、協力をしてくれたおかげで全員が楽しむことができました。今日の活動を通して、人の意見や考えを聞くことの大切さを学びました。また、私たち3年生は、説明や提案をする力が身に付きました。これからも、下の学年の皆さんとの交流を楽しみたいです。(3年生)



6年研修旅行 全員が一つに繋がる~6年間の集大成として~

11月21、22日、6年生の研修旅行で名古屋、常滑方面に行きました。今回訪れた「常滑」は陶磁器の「常滑焼」が有名な場所です。ちなみに常滑という地名は「常に滑るほど（焼き物に適した良質な）粘土が採れた」ことからついたそうです。みなさんが住んでいるこの東山区は「清水焼」が有名な場所でもあります。常滑焼について説明していたいた都築（つづき）豊さんは若い頃、京都で清水焼の修行をされたということ。どこかでつながっているんですね。



今年の6年生のテーマに関し、実行委員の一人がこう語ってくれていました。「一人ひとりが楽しめて、誰も嫌だったなと思わないようにみんなが言葉や行動に気を付けていく、後悔がない研修旅行にしたいと思います。」今回の研修旅行では、まさにみんながそのことを意識して行動に努めることができました。東山泉は多くの人が9年生まで同じ学校で学びますが、その節目はあります。6年生としての区切りで見たとき、大きな目標を達成出来たと思います。6年生としての生活もあと約4か月、今回の研修旅行の経験を自分たちの成長の糧にしてください。